全国伝建協住民プログラムin大分県日田市
-参加者レポート紹介-

■木下会長■

昨年の豪雨の影響により、豆田地区でも浸水被害が多くありました。豆田地区では、近隣の大学や建築士、大工で結成されたNPO 法人「本物の伝統を守る会」と協力しあい復旧作業を進めています。復旧は財政出動も大切ですが専門知識を持つ技術者、学生等の人的ネットワークが大切です。他の地区でも伝統的建造物の修理に関して、建築士や技術者で組織された団体と相談できる環境にある保存地区が多く見られるので、今後の湯浅の課題の一つかと思われます。

現地視察にて、小学生による豆田地区の歴史等について解説が行われました。福井県熊川地区の全国大会の時も同様の取組が行われており、子どもたちに地元の歴史を学んでもらい、またこのようなイベントに参加してもらうことにより、暮らしている地域に愛着を持ってもらい、将来豆田地区の担い手としての意識を小さい頃から持ってもらうことが、後継者作りに繋がって行くように思われます。湯浅でも、小学校・中学校との連携をより深めていくような施策やイベントを考えていく必要性があるように思われます。

■半邊副会長■

日田は、明治に活躍した人々を排出した咸宜園のある町で、平成 27 年に近世日本の教育遺産群として日本遺産の認定を受けました。日田には多くの観光客が訪れ、近頃は韓国の観光客が増加しています。町の方々はこの地の特産品を販売する工夫を凝らしており、そのひとつとして言葉の壁を取り払うため関係者が外国語を学び、売上アップに尽力しています。文化と情報発信による活性化は住民が行うことなので行政まかせではだめだ、との若い店主の発言が大きく心に響きました。

「少子化、高齢化、跡取り」は全国の伝建地区共通の悩みです。今各地区で子供たちとの交流が必要になっており、湯浅町では中学校で子供たちに課題を与え、自分たちにできる住民との共同参画で何が出来るか、様々な活動などを通して湯浅の良さを知ることができる取り組みに参画しようとしています。子供たちに呼びかけて子供たちの自主的な活動につながる環境づくりをしていくとともに、もっと子供と地域のつながりを考える必要があるかと思います。

湯浅伝建地区保存協議会

まちなみ瓦版に皆様のご要望などを掲載していきたいと思います。ご意見・ご要望などございましたら、保存協議会委員まで連絡をお願いします。

■ホームページ　http://www.eonet.ne.jp/~denken-yuasa

編集委員

半邊 宗五　楠山 吉雄

油谷 太一　妻木 良三

道津 節子

まちなみ瓦版

■平成３０年　８月　１日

■第 ４０ 号

■発行：湯浅伝建地区保存協議会

■発行責任者：木下　智之

活動報告　全国伝建協住民プログラムin大分県日田市

５月３０日（水）から６月１日（金）にかけて、大分県日田市で開催された、「第４０回全国伝統的建造物群保存地区協議会総会・研修会 住民プログラム日田大会」に、湯浅伝建地区保存協議会から木下会長、半邊副会長の２名が出席され、各地の事例発表や意見交換会、日田市の重伝建地区（日田市豆田地区）等の現地視察と、内容の濃い３日間を過ごしてきました。

■日田の概要■

日田は江戸時代には商工の町として栄え、幕府直轄の天領地（てんりょうち）でした。また、廣瀬淡窓(ひろせたんそう)によって開かれた私塾「咸宜園（かんぎえん）」のあった場所でもあり、平成２７年（２０１５）に「近世日本の教育遺産群-学ぶ心・礼節の本源-」の構成文化財の一つとして日本遺産の認定を受けました。

昨年７月にあった九州北部豪雨により多くの町家が水害を受けたところでもあります。

※参加者のレポートの一部を４ページにてご紹介します。

まちなみ瓦版記事募集！

まちなみ瓦版の記事を募集しています。瓦版を通して取り上げて欲しい記事（伝建地区の疑問、できごと、話題等々）がありましたらぜひ瓦版編集委員まで！　※編集委員は４ページの下に掲載

施設運営部会を開催します

開催日時：８月８日（水）19時30分～

場　　所：北の町老人憩の家 １階

議　　題：甚風呂の運営事務について

※委員でない方でも議題に興味のある方はご参加いただけます。

平成３０年度 湯浅伝建地区保存協議会総会

日　時：平成３０年6月１６日（土）午後7時３０分～午後8時４０分
場　所：北の町老人憩の家１階
出席者：会長、副会長３名、委員１５名、委任状提出委員８名、来賓１名、事務局５名
【議　題】

１．平成２９年度 事業報告及び収支決算・監査報告について

事務局より昨年度の事業報告と、以下のとおり決算報告があり、監事である楠山・新網委員によって会計監査が行われ、事業費の収支が良好に執行されていたとの報告がありました。

【平成２９年度 保存協議会活動費 収支決算書】

1. 収入　（単位:円）

項　目	予算額(A)	決算額(B)	比較(B－A)	備　考
繰越金	295,358	295,358	0	前年度繰越金
助成金	300,000	300,000	0	町助成金
諸収入	724,290	645,196	△ 79,094	豆わらじ売上げ、預金利息等
繰越金	480,352	480,352	0	重伝建10周年実行委員会清算分
計	1,800,000	1,720,906	△ 79,094	

2. 支出　（単位:円）

項　目	予算額(A)	決算額(B)	比較(A－B)	備　考
事業費	720,000	287,691	432,309	消耗品費、HP 運営費、豆わらじ材料費等
会議費	30,000	6,240	23,760	保存協議会会議お茶代
印刷費	550,000	608,744	△ 58,744	日本遺産ポスター等作成、10周年記念冊子作成費、まちなみ瓦版用紙代金
交際費	200,000	192,700	7,300	他地区保存会との交流等
委託金	200,000	200,000	0	湯浅まちなみの会への事業委託
積立金	100,000	100,000	0	伝建地区まちづくり基金
計	1,800,000	1,395,375	404,625	

1,720,906(円) － 1,395,375(円) ＝ **325,531(円) ← 平成 30 年度に繰り越すものとする。**
〔収入済額〕　〔支出済額〕　〔差引〕

【甚風呂指定管理業務特別会計 収支決算書】

1. 収入　（単位:円）

項　目	予算額(A)	決算額(B)	比較(B－A)	備　考
繰越金	157,158	157,158	0	前年度繰越金
指定管理料	2,673,000	2,673,000	0	町指定管理料
諸収入	60,842	60,000	△ 842	一般会計より指定管理事務手数料
計	2,891,000	2,890,158	△ 842	

2. 支出　（単位:円）

項　目	予算額(A)	決算額(B)	比較(A－B)	備　考
人件費	2,395,000	2,180,569	214,431	スタッフ賃金等
諸経費	496,000	444,407	51,593	需用費、役務費、管理費
備品購入費	0	95,474	△ 95,474	甚風呂(別館含む)備品
計	2,891,000	2,720,450	170,550	

2,890,158(円) － 2,720,450(円) ＝ **169,708(円) ← 平成 30 年度に繰り越すものとする。**
〔収入済額〕　〔支出済額〕　〔差引〕

２．平成３０年度 事業実施計画及び収支予算について

今年度の事業計画及び収支予算が提案され、承認されました。

【 事 業 計 画 】

★保存地区の町並み保存と景観に関する協議
★他地区の保存会など町並み保存に関わる団体等との交流
★町並み保存とまちづくりを推進するための先進地視察等研修
★甚風呂指定管理業務
★湯浅伝建地区保存協議会ホームページ等の運営
★湯浅まちなみの会との事業連携と後援
★その他、湯浅町の歴史を活かしたまちづくりに寄与する事業

【平成３０年度 収支予算書】

1. 収入　（単位:円）

項　目	予算額(A)	前年度予算額(B)	比較(A－B)	備　考
繰越金	325,531	295,358	30,173	前年度繰越金
助成金	100,000	300,000	△ 200,000	町助成金
諸収入	654,469	724,290	△ 69,821	湯札、豆わらじ、絵葉書、預金利息等
繰入金	0	480,352	480,352	重伝建10周年実行委員会清算分
計	1,080,000	1,800,000	△ 720,000	

2. 支出　（単位:円）

項　目	予算額(A)	前年度予算額(B)	比較(A－B)	備　考
事業費	620,000	720,000	△ 100,000	消耗品費、湯札等材料費、HP運営費等
会議費	30,000	30,000	0	保存協議会会議お茶代等
印刷費	30,000	550,000	△ 520,000	まちなみ瓦版用紙代金等
交際費	200,000	200,000	0	他地区保存会との交流等
委託金	100,000	200,000	△ 100,000	湯浅まちなみの会へ事業委託
積立金	100,000	100,000	0	伝建地区まちづくり基金
計	1,080,000	1,800,000	△ 720,000	

【甚風呂指定管理業務特別会計 収支予算書】

1. 収入　（単位:円）

項　目	予算額(A)	前年度予算額(B)	比較(A－B)	備　考
繰越金	169,708	157,158	12,550	
委託費	2,935,000	2,673,000	262,000	町指定管理料(施設運営費)
諸収入	60,292	60,842	△ 550	指定管理事務手数料ほか
計	3,165,000	2,891,000	274,000	

2. 支出　（単位:円）

項　目	予算額(A)	前年度予算額(B)	比較(A－B)	備　考
人件費	2,469,000	2,395,000	74,000	スタッフ賃金
諸経費	696,000	496,000	200,000	需用費、役務費、管理費
計	3,165,000	2,891,000	274,000	

【 事務局より連絡事項 】

- 伝建地区内の保存修理の要望が急増しています。予算の都合もあり２～３年お待ち頂くことになるかと思いますので早めの相談をお願いします。
- 今年度は旧栖原家の改修工事があるので近隣にご迷惑おかけします。
- 今年度内に伝統的建造物を表示するプレートの作成を予定しています。